

かわら版

水戸五中学区青少年育成会

はぐくみ

2024.7.15
第 22 号

～日常を取り戻して～

盛夏のころ、皆様方にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、水戸五中学区青少年育成会の活動について、ご理解とご協力をいただき、深く感謝しております。

さて、令和6年6月6日に定時総会を開催し、議案・予算とも承認可決されたことをご報告申し上げます。

青少年育成会は、ご周知のとおり、大きく4つの部会から構成され活動しておりますが、4年前より続きました新型コロナウイルス感染症の蔓延により、当育成会の活動も、縮小を余儀なくされておりました。しかし、同感染症の位置づけが、2類相当から5類に移行したのを機に、昨年度はこれまでに近い活動を行うことができました。とはいえ、まだまだ懸念される環境下ではありますが、本年度はよりいっそう以前の活動に戻れることと想定し、各部会の活動内容の確認の年、これまでの活動が、地域の皆さまにどれだけ評価していただいたのかを検証、いわゆるPDCAサイクルの「C」(チェック)を行えればと存じます。この視点からも、育成会のこれまでの活動を評価していただければ幸いです。

また、本年度は、五中学区育成会創立25周年に当たり、記念となるイベント等も計画しております。こちらにつきましても、学校や地域の皆様のご意見を頂戴しつつ進めていきたいと考えておりますので、今後とも変わらぬご指導・ご鞭撻と頂戴致したくお願い申し上げます。

水戸五中学区青少年育成会会長 和田康則

～堀原小学校より～

日頃から、地域・保護者の皆様方におかれましては、五中学区の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年度は行動制限がなくなったことにより、以前の学校生活が少しずつ戻ってきました。その一方で、コロナと共に学校に急速の導入されたICT機器により、生徒の学びのスタイルも「紙と鉛筆」から「タブレット」と変化を迎えています。子供たちを取り巻く環境は、まさに今大きな変革期を迎えていると言えるでしょう。

社会が大きく変化している現代において、子供たちが力強く大きく成長するためには、互いのよさを認め合いながら、他者と協力し新たな方法見つけ出す資質や能力が必要となります。これは大人の世界でも同じことが言えます。学校・保護者・地域の方々が連携し合い、ともによりよいものを創り上げる大人の姿は、子供にとって生き方の手本となると思います。

今後も学校は保護者・地域の皆様とともに、子供たちの健やかな成長を目指して教育活動を推進していきます。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

水戸市立堀原小学校 校長 萩原 知樹



令和年6度はこのメンバーで活動します



各部会の主な活動

- 【会長】和田 康則（五中育成会）
- 【副会長】各部会の欄に記載
- 【監事】安藏 秀彦（渡里住民の会）・倉岡 美佳（堀原地区住民の会）
- 【顧問】大槻 勢次（渡里住民の会）・関 育夫（堀原地区住民の会）
- 香原 孝政（五中校長）
- 久保田直人（渡里小校長）
- 萩原 知樹（堀原小校長）

広報部会

- 【副会長】亀田 龍太郎（五中育成会）
- 【部長】周佐 智子（五中PTA）
- 【副部長】助川 瑠美・平野 絵里子
- 【部員】大曾根 篤子・菅家 康子・青山 優実
- 小林 智恵子・濱崎 佑允・綿引 圭子・山宮 めぐみ

地域社会部会

- 【副会長】横川 洋一（渡里住民の会）
- 住谷 勇二（堀原地区住民の会）
- 【部長】埴 晴美（五中育成会）
- 【副部長】中崎 悦子・高橋 良太・山口 憂人
- 【部員】寺門 明美・鹿志村 典子・森田 啓幸子・安 久美子
- 国府田 佳純・岩崎 洋子・富山 さとみ・粉川 裕泉
- 鈴木 昌子・堀口 陽美・北風 菜月

青少年部会

- 【副会長】小松澤 弘（五中PTA）
- 【部長】篠原 寿子（五中育成会）
- 【副部長】柏 陽子・齋沢 幸恵
- 【部員】佐藤 慶子・安 麻美・小柏 美帆・折原 裕喜
- 杉山 瞳・園元 真美・末永 すみ子・杉浦 裕子
- 鈴木 愛美・西森 直美

ごちねっと部会

- 【副会長】菊池 操子（渡里住民の会）
- 【部長】石崎 絵里（渡里小PTA）
- 【副部長】石金 真・堀江 梨枝子・秋山 智美
- 【部員】番場 剛・米川 登・木田橋 友美・栗田 有香里
- 永山 ひとみ・大部 知映・遠藤 くるみ・檜山 彩乃
- 内藤 公美・田中 友梨・本間 貴子

事務局

- 【局長】川田 久仁美（五中育成会）
- 【次長】大塚 敬昌（五中教頭）
- 金子 久美子（渡里小教頭）・藤咲 貴子（堀原小教頭）
- 【書記】川嶋 ひろみ
- 【会計】小森 朋子・片根 理恵
- 【局員】武藤 直史（五中生徒指導主事）
- 飛田 義久（渡里小生徒指導主事）
- 白土 恵美（堀原小生徒指導主事）
- 海老澤 真人（渡里市民センター長）
- 深谷 周平（堀原市民センター長）

★広報部会★

広報紙「はぐくみ」や「はぐくみ かわら版」などの発行を通じて、青少年育成会の活動の地域への周知を行っています。

★地域社会部会★

「子どもの安全を守る家」などと協力し、学校を含めた地域の活動を進めるとともに、青少年を取り巻く社会環境の浄化活動を行っています。

★青少年部会★

ジュニアリーダー（中学生）、サブリーダー（高校生）の育成を図り、支援していく活動を行っています。

★ごちねっと部会★

地域に20以上ある諸団体との調整・連絡を含め、ごちねっと活動を推進していきます。

◆令和5年度 決算報告◆ 自 令和5年5月 1日 至 令和6年4月30日

1. 収入の部 (単位：円)

科目	決算額	摘要
会費	508,300	150円×3,388世帯
賛助会費	85,000	1口1,000円
交付金	150,000	市青少年育成推進会議
繰越金	268,969	
雑収入	20,003	謝礼、助成、銀行利子
合計	1,032,272	

2. 支出の部 (単位：円)

科目	決算額	摘要
会議費	3,246	
事業費	521,787	
内		
広報部会	130,000	はぐくみ発行
地域社会部会	25,360	「子どもの安全を守る家」他
青少年部会	20,301	ジュニアリーダーズ
ごちねっと部会	226,126	ごちねっとファミリー他
地域交流事業	100,000	標語コンクール
情報発信事業	20,000	HP維持管理費
事務費	16,150	コピー用紙、印刷代他
渉外費	3,500	相談員年会費
研修費	0	
負担費	172,400	市青少年育成推進会議他
保険費	25,990	ボランティア保険
積立金	100,000	
予備費	26,309	地域交流事業費不足分
合計	869,382	

3. 差引残高 1,032,272円 - 869,382円 = 162,890円
残金 162,890円については次年度に繰り越します。

ご協力ありがとうございました。
今後とも、あたたかいご支援をお願いいたします。
小・中学生がいる、いないにかかわらず、本会の趣旨にご賛同いただける方には会費150円、賛助会費一口千円を申し受けております。
何卒、ご理解ご協力のほど、お願い申し上げます。